

2016

2.18 (thu)

定員  
200名

13:00~17:30

会場

国立文化財機構奈良文化財研究所  
平城宮跡資料館講堂

〒630-8577 奈良市佐紀町247-1

対象

一般市民、自治体文化財担当者、大学教員・学生、  
大学図書館員ほか

全国遺跡報告総覧シンポジウム

# 文化遺産の 記録を すべての人々へ!

## 発掘調査報告書デジタル化の 方向性を探る

主催：全国遺跡報告総覧プロジェクト  
共催：国立文化財機構奈良文化財研究所  
国立大学法人島根大学附属図書館  
後援：国立国会図書館  
国立情報学研究所

### 開会挨拶

杉山 洋 (奈良文化財研究所企画調整部長)  
杉江 実郎 (島根大学附属図書館長)

### 報告

- ◆「遺跡資料リポジトリ・プロジェクトの経緯」  
矢田 貴史 (島根大学附属図書館 企画・整備グループ)
- ◆「全国遺跡報告総覧の誕生」  
高田 祐一 (奈良文化財研究所企画調整部 研究員)

### 基調講演

- ◆「発掘調査報告書とデジタル化」  
水ノ江和同 (文化庁文化財部記念物課 文化財調査官)

### 事例報告

- ◆「東北地方における全国遺跡報告総覧の展望」  
菅野 智則 (東北大学埋蔵文化財調査室 特任准教授)
- ◆「長野・山梨・新潟3県の  
報告書のデジタル化について」  
石坂 憲司 (信州大学附属図書館 図書館専門職)

### 事例報告

- ◆「公立調査機関における報告書デジタル化の取り組み」  
中鉢 賢治 (静岡県埋蔵文化財センター 調査課長)
- ◆「自治体における報告書デジタル化の取り組み」  
宮崎 敬士  
(福島県教育庁文化財課 文化財主査〈熊本県教育庁から支援〉)

### 案内

- ◆「全国遺跡報告総覧に参加するには  
—参加手続き・参加してからしていただくこと—」  
矢田 貴史 (島根大学附属図書館 企画・整備グループ)

### パネルディスカッション

コーディネータ：小滝ちひろ (朝日新聞編集委員)  
パネリスト：高田、水ノ江、菅野、石坂、中鉢、宮崎の各氏

お申し込み

下記URLから、またはFAX、E-mailにてお申し込みください。  
●<https://www.lib.shimane-u.ac.jp/0/an/ank.asp?id=10>  
●FAX：0852-32-6089  
●E-mail：rar@lib.shimane-u.ac.jp

お問い合わせ

全国遺跡報告総覧プロジェクト事務局 島根大学学術国際部図書情報課  
TEL：0852-32-6088 FAX：0852-32-6089  
E-mail：rar@lib.shimane-u.ac.jp

奈良文化財研究所 企画調整部 (担当：高田祐一)  
TEL：0742-30-6754 FAX：0742-30-6750  
E-mail：webstaff@nabunken.go.jp



ご記入の上、下記までFAXまたはE-mail添付にてお申し込みください。

FAX : (0852)32-6089  
E-Mail : rar@lib.shimane-u.ac.jp

## 全国遺跡報告総覧シンポジウム(2016/2/18)参加申込書

全国遺跡報告総覧 プロジェクト事務局 行

下記の通り、シンポジウムへの参加を申し込みます。

記

お申込み年月日 : 平成      年      月      日	
所属機関名	
部局名	
氏名	
氏名(フリガナ)	
E-Mailアドレス	@
電話番号	

※メールアドレスをお持ちでない場合に記入ください。

シンポジウム終了後、情報交換会を予定しております。いずれかに○をしてください。

◇時間 18:00開始(予定)      ◇会費 4,000円(当日会場受付で申し受けます)

情報交換会	出席	欠席
-------	----	----

全国遺跡報告総覧についての質問があればご記入ください。パネルディスカッションの際、参考にさせていただきます。

--

※ご記入いただいた個人情報はシンポジウムの受付事務に限り使用させていただきます。